

プラスチック製品製造業における飛来・落下災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	10~11	金型倉庫内で金型収納ラックのスライド棚を引き出す際、勢いよく引き出したため、置いていた金型が滑って移動して、棚のへりに添えていた右手に当たり、右手指を差し指を負傷した。	20	100~299
3	14~15	会社工場内で製品を塗装後、その製品を箱に詰め、炉の上段にその箱を入れる際、箱が滑って落ちそうになったため、箱を支えようとしてバランスを崩し、足首を捻った。	49	10~29
3	15~16	工場内で通常作業中、半製品（丸いロール状）にカバーをかける作業中、引っぱり過ぎて足の上に乗せてしまった。その際に安全靴を使用していたが、左足甲を痛める。	31	100~299
4	18~19	射出成形工場で、再利用するために樹脂を粉碎する機械（粉碎機）内に持っていた離型剤（ステンレス製スプレー缶）を手を滑らせ、落としてしまった。その際にスプレー缶が粉碎機内で破裂、破碎され、跳ね返った破片で手を負傷した。	35	30~49
4	10~11	本社工場内にて、担当していた成形品があと少して生産完了となるため、成形機の原料残量が不足していないか確認する必要があったが、成形機の原料投入口には、蓋に固定される形で吸引式原料供給装置が載せられていた。本来であれば蓋および原料供給装置を成形機から取り外してから、原料の残量を確認するべきところではあったが、作業が面倒だったので、原料投入口の縁に左手をかけ、載せられていた供給装置を蓋ごと右手で押し上げる事により、投入口と蓋の間に隙間を生みだし、残量の確認をする事を目論み実行したところ、右手が滑ってしまい原料供給装置および投入口の蓋が左手指先に落下し負傷した。	26	1~9

5	9~ 10	当社工場において鋼材を研磨中に、右手に持ったディスクグラインダーで、誤って鋼材を押さえていた左手の親指を砥石がはねて当たり、腱を切った。	57	10 ~ 29
7	11~12	当社第二工場金型組立場で、発泡スチロール成形用の金型（上段15kg、下段20kg）を電動チェーンブロックで吊り上げて、オス型とメス型をはずす際に、誤って金型と台車の中で右手人差指を挟み、負傷した。側にいた現認者の私が包帯を巻いて応急処置を施し、すぐに救急車を呼んで治療を受けた。被災原因は、金型を載せた台車の向きが通常と違っていたために、（台車の向きがちゃんとしていれば）チェーンブロックで吊り上げた時にスムーズにはずれるはずの金型がはずれにくく、そのためにあわてて右手を金型の底の部分に入れてしまったと思われる。その時に金型が突然はずれたので、台車との間に右手人差指を挟み、負傷したのではないかと推定される。	29	10 ~ 29
7	9~10	工場内にある自動スタンプ機で作業をしている時にスタンプ機より金具が外れて右手の上に落下した。	43	10 ~ 29
7	1~2	MS5号機にてマット生産時に、端末を持ったときに左手に「チクッ」と感じ、反射的に左手を放したときに落下し、左足の甲に当たり受傷した。安全靴を着用していたが、プロテクターのない部分に当たり受傷した。	22	50 ~ 99
7	10~ 11	本社工場内にて、FRP（強化プラスチック）板（1350×1500×30mm）をパネルソー上でカット作業中、位置合わせのため少し横に移動させたところ、手前へ傾き、そのままFRP板（約90kg）が落下し、底部が右足甲に当たり負傷した。	42	1~ 9
7	9~ 10	ホイストのフックを上昇させているとき、フックが金型ラックの下部に引っ掛かり、かけていた金型が落下し、咄嗟に足を後方に引いたが間に合わず、安全靴の鋼板外の左足親指付根に当たり骨折した。	44	50 ~ 99
9	14~ 15	射出成形機の整備中、シャフトのフタを開ける為に、カナヅチで同僚がたたき本人が押さえていた所、フタがいきなり開きレバーがはね返り、右人差し指に当たり負傷したものである。	40	30 ~ 49
				100

9	20～ 21	当社第一工場成型機のシートつなぎ作業中、鉄管を落として原反台との間に右手を挟んで負傷した。	34～ 299
10	22～ 23	第二工場、製函室にて、ダンボールを組み立てて、ベルトコンベアに流す作業中、ダンボールを置いていたパレットが空いたので、手で持ち上げて片付けようとしたところ、手が滑り左足の上に落としてしまった。	300 53～ 499
10	11～ 12	当社にて業務中に負傷した。NC旋盤で治具を作成中に、NC旋盤内の溶接した鋼材部分が遠心力によって外れて飛び、NC旋盤のカバーを内側から破壊した。その際、破壊されたカバーが誤って手に当たり負傷したもの。	10 79～ 29
11	11～ 12	粉碎機の下で作業している時に、粉碎機の上に置いてあったハンマーが振動で落下してきて、右手の小指に落ちてしまった。	10 24～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html